

科目名	論理学	対象学生・時期	1年生・後期	
		講義時間（単位）	30時間（1）	
講師名	①外部講師			
科目目標	1．論理的思考及びその言語的表現について理解する 2．思考の矛盾や妥当性を判断して処理する能力を養う 3．事実を正しく解釈し言語的に表現する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1～8	文の七原則	1．文をなるべく短く書く。 2．何について述べているのかを明確に示すためには、できれば主語をあらわに書き込む。 3．文相互をつなぐ語句をなるべく入れる。 4．事柄を述べるべきであり、著者の心理を書くべきではない。 5．文の末尾は端的・率直な飾りのない形にする。 6．他の文章は、正確に引用する（要約はなるべく避ける）。 7．文書を書いた人間を論ずるべきではない。文章の内容のわくにとどまるべきである。	講義 演習	①
9～14	文章の構成と組み立て	1．結論：主張 2．理由：箇条書 3．文章の読み方 1）いつ 2）どこで 3）誰が 4）誰に 5）何をどうしたか 4．文章の書き方 1）道筋（物事の道理・論理）を立てる （1）何について述べているのかを明確にする。 （2）主語・述語を明確にする。 「誰が」「何を」「どうする」 「何故なら～である」 と理由を書く。		

	意見文と資料文の 分析	1. 前置きはやめよう。 2. 大説はやめ小説家になろう。 3. 要約は危険である。 4. 引用によって視線を低くする。 5. 「一文一義」で書く。 6. 人間を追放せよ。		
15	単位認定試験(45分) まとめ			
評価方法	筆記試験 授業中の提出物			
使用テキスト	・実践添削例から学ぶ必ず受かる小論文・作文の書き方(新版) 新星出版社			
備考				

科目名	情報科学	対象学生・時期	1年生・前期	
		講義時期（単位）	30時間（1）	
講師名	①外部講師			
科目目標	1．情報科学の基礎理論を学び、人と情報社会との関係を理解する 2．情報の整理と活用の基礎を理解する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	情報の概念	1．情報とは，データとは 2．情報とデータの違い 3．実は情報になりきれしていないデータたち	講義 演習	①
	コンピュータの歴史と動作原理	1．コンピュータの発展とパソコンの登場 2．パソコンの基本的な構成内容 3．Windows OSが立ち上がるまでの処理の流れ 4．Windows上でプログラムが実行されるまでの処理の流れ		
2	ICTリテラシー	1．情報基礎リテラシー 1) 情報を探し出す能力 2) 情報を精査する能力 3) 情報を使う能力		
3	ネットワークリテラシー	1．インターネットの正しい使い方 1) インターネットの仕組み 2) ホームページ，電子メール，ブログの仕組み 3) 電子掲示板，SNS，ショッピングサイトの仕組み 4) ウイルスの感染経路と主な活動		
4		2．利用する上でのモラル 1) ネットワーク+エチケット＝ネチケット 2) インターネットの安全な歩き方 3) ウイルスに感染しないために 4) 不正アクセスに遭わないために 5) 詐欺や犯罪に巻き込まれないために 6) SNS利用上の注意		

5	情報倫理と情報セキュリティ	1. 情報倫理の歴史 2. インターネット上の倫理問題 1) ネットワーク社会の不正行為に対する法律 2) 事故・被害の事例			
6	コンピュータリテラシー	1. Word基本操作			
7					
8		2. Excelの基本操作			
9		3. テーブルとオートフィルタ 4. データ入力の技			
10		5. ピボットテーブルの使い方 6. ピボットテーブルでアンケート分析			
11		7. PowerPointの基本操作			
12					
13	統計学の基礎知識	統計の基礎			
14					
15					
評価方法	講義中に行う演習問題の成績、最終レポート				
使用テキスト	なし				
備考					

科目名	教育学	対象学生・時期	2年生・後期	
		講義時間（単位）	15時間（1）	
講師名	①外部講師			
科目目標	1．人間形成における教育の機能を理解する 2．人間の持つ力を引き出すための教育の意義・方法を理解する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	人間の成長と教育	1．教育学とは何か・教育学的思考 2．教育の役割と機能（社会化論） 3．教育の作用と学校史 4．欧米の教育思想小史概観 ー子ども観の観点からー	講義	①
2		5．コメニウス・ルソー・デューイに見る子どもの人間学・教育学 6．自己教育力を育てる必要性		
3	家庭・社会と教育と現代教育の諸問題	1．家庭教育 2．生涯教育と社会教育 3．学校教育の制度		
4		4．現代教育問題（いじめ・不登校） 5．問題解決への取り組み（法律）		
5	教育及び学校の本質と構造	1．憲法・教育基本法 2．教育の目的・内容・方法・価値 3．教育の課程・領域・方法と技法 1）近代公教育（学制～国民学校） 2）戦後学校教育の体制と改革論議 4．学習指導要領		
6	教育方法と教育評価	1．学習指導 1）指導者の役割と姿勢 2）学習を設計する 2．教育の方法・技法 1）効果的な学習の型 2）導入・展開・まとめ	講義 演習	
7		3．教育方法の実際 4．教育評価の意義 5．教育評価の方法 6．評価の開発と実践		
8	単位認定試験（45分）			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	・系統看護学講座 基礎分野 教育学 医学書院			
備考				

科目名	倫理学	対象学生・時期	1 年生・前期	
		講義時間（単位）	15時間（1）	
講師名	①外部講師			
科目目標	1．倫理的なものの見方、考え方の基礎知識を学び、人間としてのあり方・生き方について考える 2．相手を尊重し、倫理に基づく行動の基礎を身につける			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	倫理学の基礎概念	1．倫理とは 2．倫理と倫理学 3．倫理学の種類	講義	①
2	倫理的価値観	1．善とは何か 2．義務とは何か 1) カントの義務論		
3		3．幸福とは何か 1) 功利主義		
4	倫理的判断	1．倫理的判断の特性 2．善悪の存在性 1) 道徳的実在論 2) 道徳的反実在論 3．倫理的判断と行為の動機づけ 1) 内在主義 2) 外在主義		
5	社会と倫理	1．自由と権利の獲得の歴史		
6		1．正義とは何か 1) ローズの正義論 2) ノージックの正義論		
7	まとめ			
8	単位認定試験（45分）			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	・プレップ倫理学 弘文堂			
備考				

科目名	人間関係論Ⅰ	対象学生・時期	1年生・前期	
		講義時間（単位）	15時間（1）	
講師名	①外部講師			
科目目標	1. 人間関係形成の基礎を理解する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	コミュニケーション	1. コミュニケーションの意義 2. コミュニケーションの構成要素と種類 3. コミュニケーション技法 1) カウンセリング 2) コーチング 3) アサーティブネス	講義	①
2	人間存在と人間関係	1. 人間関係のとらえ方の次元 2. 人間関係の基本的意義 3. 看護ケアや社会福祉援助における人間関係のとらえ方 4. 人間関係の発達		
3		1) 現代社会と人間関係 2) 人間関係分析の視点 3) 自己理解と他者理解 4) 援助的人間関係		
4		5. 自己理解と他者理解 6. 闘病生活を支える人間関係		
5		1) 患者家族と保健医療従事者 2) 疾病各期における人間関係		
6	終末期の患者と家族を支える人間関係	1. 終末期にある患者の心理プロセス 2. 悲嘆のプロセス 3. 終末期にある患者の人間関係の変化		
7		4. 患者との相互関係の構築とケア		
8	単位認定試験（45分）			
評価方法	筆記試験 授業中の提出物			
使用テキスト	・系統看護学講座 基礎分野 人間関係論 医学書院			
備考				

科目名	人間関係論Ⅱ		対象学生・時期	1年生・前期	
			講義時間（単位）	15時間（1）	
講師名	①外部講師				
科目目標	1. 人間関係を発展させるコミュニケーション技法を学ぶ				
回数	主題	主な学習内容		授業形態	担当
1	自己理解	自分の感情の気づき 他者との共通点、相違点の発見 「場づくり」		講義 グループ ワーク	①
2	他者理解	「大切にすること」の多様性			
3	気づく	他者からのフィードバック 他者への正直な自己開示 自己の主観的、客観的な捉え方			
4	受け入れる	自己受容 他者受容 合意形成			
5	アサーション	アサーティブコミュニケーション			
6	コーチング ホスピタリティ・ マインド	コーチングの5つのスキル 傾聴、共感、受容			
7	コミュニケーション	聴く、話す、観る			
8	単位認定試験（45分）				
評価方法	筆記試験				
使用テキスト	・系統看護学講座 基礎分野 人間関係論 医学書院				
備考					

科目名	英語 I	対象学生・時期	2 年生・前期	
		講義時間（単位）	15 時間（1）	
講師名	①外部講師			
科目目標	1．日常場面における基礎的な英会話を学ぶ。			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	基本医学用語 Basic medical words 病院のスタッフ・施設・物品	1. 診療科と専門医 Hospital departments and associated doctors 2. 医療従事者と患者およびその関係者 Healthcare personnel, patients, and other people	講義	①
2	People, places and things in a hospital/clinic	3. 医療用品と器具 Medical supplies and equipment 4. 薬剤と治療 Medication and treatment		
3	基本医学用語 Basic medical words	1. 外部器官 External body 2. 内部器官 I Internal body I		
4	身体用語 Anatomical words	3. 内部器官 II Internal body II 4. 筋骨格系 Musculoskeletal system		
5	基本医学用語 Basic medical words 疾患と救急 Illnesses and emergencies	1. 病気と症状 I Illnesses and conditions I		
6		2. 病気と症状 II Illnesses and conditions II 3. 小児・婦人科の疾患と症状 Children's and women's illnesses and conditions		
7		4. 外傷と救急 Injuries and emergencies		
8	単位認定試験（45 分）			
評価方法	小テスト 筆記試験			
使用テキスト	・ 看単！ Easy Nursing English 南山堂			
備考				

科目名	英語Ⅱ	対象学生・時期	2年生・前期	
		講義時間（単位）	15 時間（1）	
講師名	①外部講師			
科目目標	1．看護の場における基礎的な英会話を学ぶ。			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	基本的なコミュニケーション表現 Basic communication 患者とのコミュニケーション Nurse-to-patient communication	1．主訴 Common complaints	講義	①
2		2．病歴の聴取 Taking a patient's history		
3		3．検査時の助言 Giving instructions during an examination		
4		4．外国人患者がよく問う質問 Common questions from foreign patients		
5	基本的なコミュニケーション表現 Basic communication コミュニケーションと励ましの言葉 Communication and encouragement	1．看護師の日常会話 Daily routine communication		
6		2．励ましの言葉 Words of encouragement		
7				
8	単位認定試験（45 分）			
評価方法	小テスト 筆記試験			
使用テキスト	・看単！ Easy Nursing English 南山堂			
備考				

科目名	心理学	対象学生・時期	1 年生・前期	
		講義時間（単位）	15時間（1）	
講師名	①外部講師			
科目目標	1．人間の心の仕組みや、状況によって変化する心と身体の様態を理解する 2．自己理解・他者理解の方法を理解する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	心理学とは	1．心理学とその歴史 2．心の動き 3．心と行動のメカニズム	講義	①
2	心理学の基礎概念	1．知覚の心理 2．記憶の心理 3．発達の心理 4．学習の心理 5．性格心理学 6．社会心理学 7．臨床心理学の基礎		
3				
4				
5				
6				
7	心理学における問題	1．コミュニケーションの心理と病理 2．人格の正常と異常		
	人格へのアプローチ	1．心理・発達・知能・人格検査 2．カウンセリング		
8	単位認定試験（45分）			
評価方法	筆記試験 授業中の提出物			
使用テキスト	・系統看護学講座 基礎分野 心理学 医学書院			
備考				